

全 員 協 議 会 議 事 録

日 時 令和7年10月15日（水）

午前10時00分

場 所 山元町役場 全員協議会室

欠なし

会 議 次 第

1 開 会 宣 告 【議長】

2 開会のあいさつ

3 報 告 事 項

※ 全議会の会議及び出張には、タブレットを充電の上、持参願います

※ 開催通知及び次第を SideBooks の 02_議会全員協議会フォルダに格納及びマイクロソフトチームスにもチャット送信します。毎日の確認をお願いいたします。

4 協 議 事 項

(1) 執行部説明

【町長】三線提用土、丸森町国土交通省の関連事業からの発生土の運搬準備。東部地区仮置き場整備中。最大20車両が1日3往復予定。宮城病院クリーンキャンペーン御礼。熊の目撃情報、上平に続き昨日高瀬区で目撃例が発生。県内クマ出没注意報10月末まで。緊急銃猟マニュアルが県から示され、大和町での訓練が行われる。職員2名出張予定。要綱作成中。来月全員協議会で報告予定。

総合防災訓練：地震・津波被害想定。自主防災会各種訓練。

防災行政無線個別受信機：整備個数の把握に時間を要したことから、計画の見直しをするもの。

【議長】熊の件、もう少し詳しく。

【町長】やまもと幼稚園との情報が警察からあったが、前前町長の家の近くと確認した。熊の足跡は見つからず、イノシシの糞や足跡が確認された。目撃者は熊だとのこと。

① 令和7年度山元町総合防災訓練について（報告）

【総務課長】資料に基づき説明。指定避難所：みやぎ防災アプリQRコード受付職員対応。避難所対応職員に対し、9月30日に技術習得の機会を予定しており、避難者に対して適切に対応できるよう進めている。訓練実施に関する文書の印刷・配布は、今週金曜日以降となる見込み。先般の訓練で直後に昼食を提供したが、今回は各地点に2,700食を配置しつつも、住民に対しては「自分の命は自分で守る」という観点から、非常用持出袋を常に持ち出せるようにしておくよう、来週改めて周知徹底を図る。自衛隊の参加は、

今回の訓練では、資機材の展示は予定していない。自衛隊は、災害対策本部設置や運用訓練を主に行うことになっている。

質疑

【齋藤議員】カムチャツカ半島沖地震を教訓にというのが詳しく。

【総務課長】実際の災害対策本部の対応研修。沿岸部の行政区長とは、緊急避難場所や指定避難所の確認を改めて行い、避難行動を再確認しながら対応するよう依頼している。

【齋藤議員】資料にある「シェイクアウト訓練」や「シェイクアウト復旧訓練」といった横文字の表現は、いつから町で使われているのか。また、町民に分かりにくいのではないのか。

【総務課長】シェイクアウト訓練は数年前から。「シェイクアウト」は、地震時に「まず身の安全（頭を守るなど）を確保する」訓練を指す。町民の方には、横文字ではなく、「身の安全を確保してください」といった、より分かりやすい表現を用いて周知する。みやぎ防災アプリは今年初めて。林野防災訓練の際、初めて取り入れた。県から職員を派遣してもらい、町職員に研修を行ったうえで対応する。

【齋藤議員】慣らしが必要ではないか。

【総務課長】広報する段階で配慮したい。

【岩佐議員】訓練時、参加者が避難グッズを持っていなかった。最低2～3日分のグッズを持って避難する訓練を重視し、「自助」を徹底させるべき。

【総務課長】カムチャツカ半島地震では既存水とパンを提供した。今回2,700個の配付を予定しており、広報の際に考慮したい。

【議長】自衛隊の資機材の活用は。

【総務課長】災害救助訓練に当たったもらいます。

② 防災行政無線戸別受信機の整備について（報告）

【総務課長】資料に基づき説明。防災行政無線コミュニティ整備の遅延、現状と計画、現在の防災行政無線は平成28年に整備されたもの。令和6年度に親局（基幹部分）の更新工事を進めている。個別受信機更新の遅延理由は、調査回収率の低迷。既設町民向けに実施した個別受信機設置に関する調査票の回収率が低く（約2,700件中2,085件）、未回答世帯の確認に時間を要し、当初3月末の予定が5月末まで遅れた。また、性能向上による再調査を行った。新しい個別受信機の感度が向上したため、外部アンテナが不要になる世帯が増えた。この影響範囲を再度調査したため、期間が延長した。部品製造の遅延、受信機の製造に必要な半導体部品が輸入品であり、製造に約1.5ヶ月の遅延が生じた。全体工程が当初計画より約半年間遅れる見込みで、令和8年度への繰り越しで対応する。数量・事業費、受信機は2,550台（計画より増加）、外部アンテナは602件（計画より約半分に減少）。単価調整の結果、事業費の総額に変更は生じない見込み。

質疑

【大和議員】個別受信機の更新が遅れる期間も、現在の受信機は引き続き使用できるのか。

【総務課長】はい、引き続き使用可能です。

【齋藤議員】受信機が増え、外部アンテナが半減しても事業費が変わらない理由を詳細に説明してほしい。

【総務課長】個別受信機（単価約3.5万円）と外部アンテナ（単価約6,000円）の単価差があり、数量の増減を調整した結果、事業費総額に変更は生じないということ。

（執行部退席後 10:42）

(2) その他（執行部退席後）

① 町総合防災訓練について

【事務局長】10月21日全協に議員各位の考えを出してもらって、11月10日全協時に議会の訓練内容を示したい。議会議員避難マニュアル抜粋を配付した。資料を説明。BCP上でも年1回以上の訓練実施が定められているので、この総合防災訓練を機会に行う。

② 閉会后、来年度予算編成に向けた提案・検討及び新委員会積立運用方法協議

・総務民生 第1・2委員会室

・産建教育 第3委員会室

終了後

議会運営

広報・公聴

【事務局長】これまでのことを否定するものではなく、改めて新たな委員会が組織されるので検討されたい。2常任委員会終了後、広報と議運を開催した。

【齋藤議員】現委員か新委員か、特別委員会はどうか。

【事務局長】新委員。なり手不足は議運等終了後、議長と正副委員長で打合せ。トイレはいずれまた。

5 その他

【議長】クリーンキャンペーン参加して、感想。議員参加分は事前準備されたい。段取りや手袋やゴミ袋支給用品の配付。

【齋藤議員】議会での参加であればいいが。行政区の一員としての場合は。

【議長】地区が議員に割り振られている。毎年B地区。事前に周知してもらえばいい。

【遠藤議員】本部の方針がわからない。草刈り1時間なのに、そのあとの作業が長い。指示も道具もない。本部にも人がいない。地区ごとの監督もいない。

【事務局長】執行部も決めていても伝わらないことは、改善図るように伝える。

【齋藤議員】地区に取り込まれればその問題もない。

【議長】参加された人が働きやすいようにお願いします。

6 閉 会 宣 言 【議長】

◎今後の主な行事予定

- 10月16日（木）・23日（木）9時30分～ 議会広報・広聴常任委員会
21日（火）13時30分～ 全員協議会
（議会傍聴規則改正・チームス研修（タブレット・個人スマホ持参）等）
22日（水）13時30分～ 総務民生常任委員会付託条例審査・所管事務調査
28日（火）10時30分～ 県・市町村議会議員セミナー 県庁 議員5名
31日（金）10時～ 町功労者表彰式 山下交流センター
11月 5日（水）10時～ 産建教育常任委員会所管事務調査 第1・2委員会室
6日（木）16時～ 新地町議会との交流会 新地町文化交流センター
10日（月）10時～ 全員協議会（議会側）
11日（火）10時～ 全員協議会（町側）

（ 閉 会 11：10 ）